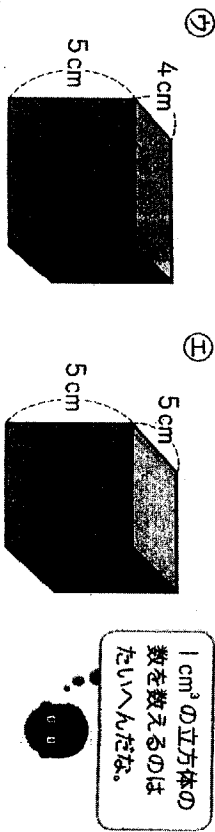


# ※訂正

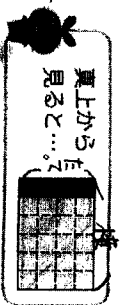
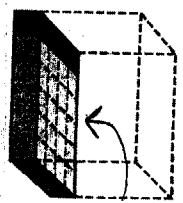
## 直方体や立方体のかさの表し方を考えよう (5/1の答え) と訂正部分

下の①④の直方体と立方体の体積を計算で求める方法を考えよう。(体積を求める公式)



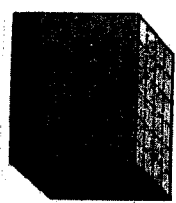
(1) ①の直方体は、 $1\text{cm}^3$ の立方体の何個分か、調べる。

① 段目には、 $1\text{cm}^3$ の立方体が何個並ぶか。



② ①が何段あるか。

たて(4)個 横(6)列 高さ(5)cmだから、たて(4)個×横(6)列=全数(24)個。



高さ(5)cmだから、(5)cm ÷ (1)cm = (5)段。

ポイント 「 $1\text{cm}^3$ の立方体を□段横むと5cmになる」

(2)  $1\text{cm}^3$ の立方体の全部の数を、計算で求めよう。

(24)個 × (5)段 = (120)個

段目の数 積む数

(3) ④の直方体の体積を求めよう。

$1\text{cm}^3 \times (120) \text{個} = (120) \text{cm}^3$

(答)  $120 \text{cm}^3$

単位と数字のバランスに注意!

(2) ①と同じように、④の立方体の体積を求めよう。

① 段目には、 $1\text{cm}^3$ の立方体が、たて(5)個横(5)列並ぶので、全部でたて(5)個×横(5)列 = (25)個ある。

② 高さが5cmだから、①は(5)cm ÷ (1)cm = (5)段が積む数である。

③  $1\text{cm}^3$ の立方体の全部の数は、1段目(25)個×(5)段分 = (125)個

④ だから、④の立方体の体積は、 $1\text{cm}^3 \times (125) \text{個} = (125) \text{cm}^3$  (答)  $125 \text{cm}^3$

ここまで、多分気付いたと思います。

「たて・横・高さ」の辺の長さをかけていきますね。

つづ、直方体や立方体の体積を求めるには---

① たて・横・高さの長さをかける。(単位をそろえる。)

② 3つの辺の長さを表す数をかける。

重要!!

まとめ

直方体や立方体の体積を求める公式

直方体の体積 = たて × 横 × 高さ

立方体の体積 = 1辺 × 1辺 × 1辺

単位が同じ3つの辺の長さをかけているから、 $\text{cm}^3$  になるんだね。

ポイント

長方形や正方形の面積の考え方と同じ。